



平成 26 年度 活動報告書

Annual Report 2014.4～2015.3



Contents

事業報告	P1～9
報告	P10～24
事業計画	P25～28
予算	P29～30
役員・理事リスト	P31～32
変遷・組織図	P33



認定 NPO 法人 地球市民の会
Terra People Association



平成26年度 地球市民の会の活動の総括

平成26年度も皆さまのご支援により、
地域に根ざした事業も増え、充実した活動を致しました

● 中山間地の元気再生事業「オリーブ」を事業化しました

オリーブの森事業は吉野ヶ里町で30本、佐賀市富士町苮木集落で10本植樹を行いました。両町を合わせて延べ200名以上の参加者とボランティアさんの参加でした。また、地元の方々の協力のもと、昼食のまかないや活動も一緒にいき、交流を深めました。会員さんにも参加いただき地球市民の会の国内事業を知っていただく機会になりました。参加した方々にはオーナーとして登録をしてもらい、今後も継続的に畑の維持管理を共に行っていきます。この事業を通して、中山間地の過疎問題における耕作放棄地の増加とその維持管理の重要性について参加者及びボランティアの方々も学ぶことができました。

● ミャンマー事業のこれまでの総括と次のステージへ向けた仕組みが整いました

3年間実施してきた有機農産物のマーケット構築事業は、各地域で3つの組合を組織することができ、その組合からヤンゴンのアンテナショップの他、7つのレストランと2つの小売店、2つのミニマートに販売する仕組みが整いました。

農村女性の組合は、当会が実施した加工品や手工芸の研修を受けた女性4名を中心としてお菓子や手工芸品を生産し、こちらもヤンゴンで販売できるようになりました。また、カフェも開き、外国人のお客さんにも女性たちが接客、商品を出せるまでになりました。

また、ミャンマー現地スタッフの主体性の確立に関して継続事業においては十分現地スタッフだけでも管理・運営できるようになりました。2つの研修センターも自立に向けて動き出しており、来年度中には自立への目途が立つ予定です。

● スリランカ高校生招へいプログラムを実施しました

奨学生の代表6名と引率の校長先生を佐賀へ招へいし、佐賀の地域に根付いた10日間の交流を行いました。佐賀市内を中心に、延べ350名を超える方々との出会いを通じ、奨学生たちも大きく成長した夏となりました。佐賀のあたたかさに支えられ、海を越えた、心と心を繋ぐ友好の架け橋を築くことが出来ました。

● 奨学金事業、3カ国110名の子どもたちへ奨学金を支給しました

今年で25年目となる奨学金事業、多くのさとおやさんの真心に支えられ、子どもたちへの奨学金を届けることが出来ました。昨年度はミャンマーのタンボジ奨学金と合わせて、シャン州で通学生への奨学金支援も立案。本年度の子どもたちへ学びを届ける奨学金の拡充に向けて動き出しました。

● 他団体主催のイベントにも参加し、事業に関わってもらえる人たちが増えました

BookマルシェC3や炎祭りなど、地球市民の会主催事業以外にも積極的に参加し、多くの方々にボランティア、参加者として関わっていただきました。

● 活動や成果の情報発信を行いました

多くの事業を知ってもらうためにSNS(主にフェイスブック)を使って、定期的に情報発信を行いました。また、クリック募金・Gooddoを使って地球市民の会の応援者等の獲得へと繋げました。

● 日中韓大学生交流事業を実施しました(TOMODACHI100プロジェクト)

2年目となった日中韓大学生交流のTOMODACHI100プロジェクトは中国人大学生19名、韓国人大学生7名の参加がありました。また、日本人大学生及び社会人のボランティアは30名以上の参加がありました。民間レベルで友好関係を構築したいということで積極的にホームステイを受け入れていただき、多くの方々のサポートのお陰で感動の交流事業になりました。また、中国や韓国で募集など協力いただいた方々もこの事業について大変評価をいただきました。交流後も、大学生同士はSNS等を使って継続的な交流が続いています。

平成26年度 活動方針の振り返り

活動方針

今まで以上に誰もが応援したいと思える地球市民の会へ

佐賀に根付く団体として、会員様はじめ多くの方々に多大なご協力とご参加をいただき、これまで以上に支えていただいた1年でした。昨年よりもイベント等へのボランティアの参画も増え、地球市民の会のファン獲得へ繋がる活動ができました。

● 重点活動

①活動や成果をより分かりやすくお伝えします

活動の報告や成果はネットワークテラや地球市民の会のフェイスブックページを通して報告を行いました。また、講演会等でも事業紹介を行うなど、地球市民の会を知っていただく機会に繋がりました。

②目標会員50名増を目指します

理事からの呼びかけや講演会、イベントを通してお声かけしたところ、新規会員は34名で目標の50名には達しませんでした。ただ、昨年度よりもボランティア等に関っていただく方が増え、今後は継続的に関わっていただく仕組みが必要です。

③会員やボランティアを含め、誰もが参加・参画したくなる活動と事業を目指します

2014年度はインターン2名の受け入れを行いました。また、オリーブの森づくりやTOMODACHI100、スリランカ高校生招聘の交流事業やイベント等を通して会員の皆さま、大学生や社会人の方々の参画を得ることができました。

● 事業別重点活動

①ミャンマー事業

・有機農業を核として、地域が自立発展していくための農民及び女性の組織化

農民及び女性の組織化を実施、今後継続的に有機農産物の出荷及び加工品生産ができる仕組みが整いました。

・ミャンマー人スタッフの能力強化と主体性の確立

継続事業に関してはミャンマー人スタッフだけでも十分やっていけるような体制が整いました。新規事業に関しては情報の共有を十分に行い、今後もフォローをしながらやっていく必要がありますが、ミャンマー人スタッフだけでやっていこうという意識の高まりが見られるようになりました。

・2015年からのステージ2事業へ向けての基盤整備

これまでの循環型農業普及事業に加え、マーケット構築という販売分野も強化することで、これから目指していくコミュニティビジネスへの第一歩が踏み出せたと思います。またスタッフの能力強化とも関連しますが、ステージ2に向けた基盤整備として、ミャンマー人スタッフの成長が非常に大きな成果と言えます。

②奨学金事業

・地域に根ざしたスリランカ交流プログラムの実施

大学生を中心に受け入れ実行委員を結成し、手作りの交流プログラムが実施されました。国境や文化、言葉の壁を越えた交流は、スリランカの高校生が帰国した後も続いています。今後も継続的に招へい事業を行い、両国で思いやりの心を育んでいきます。

・奨学金事業の充実と子どもたちの教育環境の改善

タイでは大学生への奨学金支援が開始、ミャンマーでもタンボジ奨学金に続き、通学生を支援する新規奨学金の企画が行われるなど、子どもたちのニーズに合わせた新しい奨学金の形へと変わっていく1年となりました。

③国内事業

・都市・農村交流事業の次なる展開の計画策定

2014年度は対象地域の方々へのヒヤリングや話し合いを通して佐賀市富士町での空き家、耕作放棄地を活用した事業展開の計画が策定されました。2015年度より地域の方と一緒に事業を実施していきます。

・佐賀市、吉野ヶ里町の中山間地をオリーブや木綿などの地域資源を活用しての活性化計画策定

2014年度は3年目になる木綿事業、オリーブの植樹など地域の資源を活用した活動ができました。収穫物の今後の活用方法などは地域の方々や外部からの参加者と協議をしています。

平成26年度事業報告概要

事業	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲、人数	支出額(千円)
国内事業	ふるさとステイ 夏キャンプ	7月～8月	佐賀市富士町関屋、三瀬中鶴	2人	佐賀県、福岡県小学生 141名 富士町/三瀬協力者 15名	835
	中山間地元気再生事業	通年	佐賀市富士町 吉野ヶ里町	2人	佐賀市富士町、吉野ヶ里町、 協力者延べ 450名	1,254
	日中韓大学生交流事業 TOMODACHI100	8月	佐賀県内各所	2人	日本人大学生30名、中国人大学生19名、中国人引率者2名、韓国人大学生7名、協力者50名	1,506
	委託事業 (ESDワークショップ)	通年	佐賀市内	2人	参加者 延べ200名	2,315
	講師派遣事業	通年	佐賀県内各所	5人	聴衆者 2500名	3
	その他(絆伝心、物販)	通年	佐賀県内各所	2人	関係者 500名	317
	小計					6,230
奨学金事業	奨学金支給	5月/2月	タイ :クーキャオ校・ノンハーン校 スリランカ:サンガミッタ女子校 ミャンマー:タンボジ青少年育成センター	3人	タイ受給生 70名 スリランカ受給生 25名 ミャンマー受給生 15名	3,385
	スタディツアー	2月	クーキャオ校、、ノンハーン校、バンコク	3人	日本人参加者7名・クーキャオ校・ノンハーン校生徒及び教師、地域住民、バンコク・スワンオイسلام地区の地域住民延べ200名	430
	スリランカ高校生招へい事業	9月	佐賀市内、武雄市・長崎市内	4人	スリランカ招へい者7名・受入実行委員21名・参加者延べ350名	914
	その他 (世界とツナガル!国際協力セミナー、チャリティショップイベント出店など)	通年	佐賀市内	5人	日本人参加者延べ100名	0
	小計					4,729
ミャンマー事業	教育・人材育成支援 (ナツカン小学校建設)	通年	タウンジーT/S、ナツカン村	6人	ナツカン村の児童60名	1,000
	タンボジ女性の自立支援事業	通年	ニャウンシュエT/S、タンボジ村落群	7名	タンボジ村の女性組合4名	328
	インレー湖給水事業 (外務省NGO連携無償資金事業)	通年	ニャウンシュエT/S、インレー湖4村落群	6人	4村落群の住民15,508名	36,771
	チャウタロン給水事業 (外務省NGO連携無償資金事業)	通年	チャウタロンサブT/S、1町3村落郡	6人	対象地域の住民約12,500名	
	インレー湖/レーエインゴン緑化事業 (みどりの募金)(ザボディショップ)	通年	ニャウンシュエT/S、タンボジ村落群、レーエインゴン村	6人	タンボジ村住民約100名 レーエインゴン村住民約100名	2,400
	循環型共生社会の自立発展事業 (JICA草の根パートナー型)	通年	タウンジーT/S、チャウタロンサブT/S、セレー、ナウンカ、ハムシー地区	5人	左記3地区に住む農民約25,000名	4,336
	スタディツアー	通年	タウンジーT/S、ニャウンシュエT/S、チャウタロンサブT/S	5人	各ツアー参加者合計46名	596
	その他(NGOインターンプログラム、物販等)	通年	佐賀市内、タンボジ村等	6人	参加者延べ400名	623
	小計					46,054
東日本大震災支援事業	ハッピーストックプロジェクトへの事業移行					547
	小計					547

平成26年度 国内事業報告

年間事業

2014年4月1日～2015年3月31日

5月24日：第13回通常総会@ゆつたら～と館

8月18日～27日：TOMODACHI100(日中韓大学生交流事業)

10月4日～5日：BookマルシェC3@佐賀商エビル

10月25日：炎祭り@吉野ヶ里町

TOMODACHI100(日中韓大学生交流事業)

2年目になるTOMODACHI100は2013年よりも多い参加者と協力者によって実施致しました。中国・韓国合わせて参加者は中国より19名、韓国より7名の参加がありました。また、佐賀大学の国際交流のサークルと連携して事業運営を行いました。交流内容は、ホームステイや企業訪問、日中韓大学生同士のディスカッション等を行いました。佐賀県庁の方に協力をいただき佐賀県内の企業を紹介してもらい日本で働きたい中国・韓国の大学生と今後外国人を雇いたい企業とのマッチングが実現しました。ホームステイの家族も非常に友好的であり、おもてなしを行っていただいたため、参加した中国・韓国の大学生は佐賀に対していい印象をもってもらえた交流でした。最後は抱き合って泣く姿も！これからの日中韓の友好を育む事業となりました。

復興の酒「絆伝心」

2011年の東日本大震災から東北のお米を使って復興酒を作っています。今年で4年目になる絆伝心は1000本直ぐに完売しました。震災を忘れない、風化させないと佐賀県内でも多くの団体や個人の方々に協力をいただいております。お酒を通して震災を忘れず復興に微力でも関われるように、これからも引き続き活動を行っていきます。

BookマルシェC3

佐賀市内の町を盛り上げようと佐賀県内の多くの団体が出展してイベントを行いました。当会はタイカレーとタピオカジュース、物販などを行いました。こちらの運営も大学生や社会人の方々と一緒に行い、たくさんの方々関わってもらったことで、地球市民の会を知ってもらえるイベントとなりました。

講師派遣・世界とツナガル！国際協力セミナー

佐賀県や企業、JICA等からの依頼で講演を実施しました。また当会主催での国際協力セミナーも開催。当会駐在員や、他NGOの職員を講師に、会員の皆さまだけでなく、大学生や市民の皆さんにご参加いただきました。

2015年の事業も引き続きご支援をお願いします

毎年多くの方々のご協力をいただき活動を行っております。今年度も会員の皆さまやサポートしてくださる方々が参加しやすい活動を行っていきます。



イベントにくまモン登場！（総会イベント）



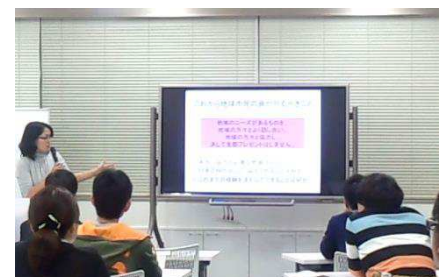
友情の輪はここから！（TOMODACHI100）



最後は友情の乾杯！（TOMODACHI100）



TPAを支えてくれるボランティアの方々
（BookマルシェC3）



ミャンマー駐在・柴田による講演
（世界とツナガル！国際協力セミナー）

平成26年度 ミャンマー事業報告

● 農業畜産業支援

循環型共生社会の自立発展(JICA草の根技術協力パートナー型)事業

2012年度に3ヶ年事業として始まった農民たちの共同集荷・出荷システムの構築事業。昨年はナウンカ地域、セレー地域、メインタク地域にて、農民たちの組合もできました。販売に力を入れるとともに、村での循環型農業の普及活動(研修)も地道に実施しました。9つのホテルやレストランなど、販路も順調に開拓されており、5月のヤンゴンのアンテナショップオープンによって、流通や販売がより強化されました。ヤンゴンのアンテナショップは、ヤンゴン在住の日本人や外国人向けに有機作物を販売していますが、徐々に利益があがってきており、外部からの資金投入がなくても自立運営できるようになってきました。今後、生産者・農民たちの組合→タウンジー(中継)→アンテナショップ・ホテル・レストランという流れで循環型農産物を付加価値をつけて販売できるよう継続的にサポートしながらも、ミャンマーの人たちだけで管理や運営ができる体制を徐々に整えていきます。

(助成:独立行政法人国際協力機構)

循環型農業研修

ナウンカセンターで循環型農業7日間研修を6回実施しました。参加人数は58名でした。今までの研修は計80回の実施、参加累計人数は1,196名にのぼります。また、JAグループ佐賀様からご支援いただきニンニク・養豚・水牛の貸付銀行を実施する各村でも研修を行いました。JA佐賀様からは、農業畜産業の振興のための給水支援もいただいています。

ナウンカ長期研修

昨年度に引き続き、農村青年8名を対象として、循環型農畜産業の研修を主体に、食品加工、キノコ栽培、機械整備、洋裁、会計などを学ぶ3か月間の研修を行いました。循環型農業・畜産業の技術を普及することももちろんですが、農業からの収入がない時期に、副収入が得られるような技術を身につけることができる科目も取り入れました。

● 開発支援

インレー湖水上生活者の飲料水・衛生環境の改善事業

2013年11月より、4村落郡約15,000人に安全な飲料水を給水するため、水タンクの設置や配水パイプの敷設を行いました。7月に事業を終了し、住民によって組織された維持管理委員会を中心に配水を行っています。地域住民に対する循環型農業研修、環境・保健衛生研修参加者は延べ1,045人にのぼり、今後住民自らインレー湖の水環境を守りながら継続的に衛生的な水にアクセスできるよう頑張っていきます。

(外務省日本NGO連携無償資金協力)

シャン州山岳少数民族の飲料水・衛生環境の改善事業

飲料水の確保が困難な山岳地域にて、2,372世帯に対し衛生的な水を配水するためのプロジェクトを10月より開始しました。この地域では、往復1~2時間をかけて水汲みをしなければならない上、乾季には水源の水も乏しくなると生活用水が不足し、不衛生になり、下痢や皮膚病等の病気も増えるなど多くの問題を抱えていました。水タンクと配水管の配備が完成すれば約13,000人が衛生的な水にアクセスできるようになります。基礎的な衛生知識の研修を行い、すでに参加者は1,000人を超えました。

(外務省日本NGO連携無償資金協力)



農民の組合づくり(JICA)



TPA講師による講義



循環型農業研修



ヤンゴンのアンテナショップ



インレー湖の給水施設



給水用の水タンク建設

● 環境保全

インレー湖地域における土砂流出を防止する持続可能な緑化システム構築事業

観光客が押し寄せるインレー湖周辺はホテルの建設ラッシュで更なる木の伐採、環境破壊が進んでいます。2013年より住民と1万本の植林を行ったほか、継続して植林ができるよう1万本の苗を育てました。本事業ではモリंगाというオイルがとれる木を植え、実から搾油、販売し、植林基金をつくり、今後も住民自ら緑化を進めていく予定です。

(国土緑化推進機構「緑の募金」)



植林の様子

山岳少数民族地域(レーエイゴン村)における学校林造成及び環境教育事業

インレー湖の水源となるレーエイゴン村でも、焼畑や薪のために材木を伐採し、木がなくなっていました。水源地の環境保全、土壌流出を防ぐ斜面の緑化を進めるために、7,000本の植林を行いました。また、山の上の村のため通学が困難のため、教育を受けていない大人子どもが多いことから、環境教育用の教材と簡易教室をつくり、環境教育を行いました。2015年6月終了予定ですが、引き続き周辺村にて植林を実施する予定です。

(国土緑化推進機構「緑の募金」)



レーエイゴン村で子どもたちに研修

● 教育支援・人材育成

農村女性の生計向上のための食品加工・手工芸技術指導

農村の女性は、水汲みやまき拾いなど生産性の低い重労働が多い上、日雇いに行っても安い賃金しかもらえません。しかし女性が手に職をつけ、副収入を得ることができると、こどもの教育にお金をかけるなど家族の福祉、生活にとってプラスになります。2013年度に、女性の収入向上を目指し、20人の女性に食品加工などの研修を行いました。その成果を活かし、実際に4人の女性を中心とするグループを結成、上記ヤンゴンのアンテナショップへの販売を開始しました。また、タンボジセンター付属の形でカフェをオープンし、OJTで生産・販売・接客を行っています。今後、タンボジセンターの自立と女性の生計向上に結び付けていきます。(自主財源・NGOインターンプログラム)



タンボジ女性の食品加工

学校建設・保育園建設

1校の学校を建設しました。

＜ナッカン小学校建設＞

ナッカン村は人口400名の山の上の村です。近年まで紛争があったこと、山の上で主要な農産物はタナベという巻きタバコに使われる葉に限られていることなどから、生活は苦しく開発も遅れています。地域には住民により建設した古く、小さい学校がありましたが、老朽化のため村は、協力して資機材を集めながら改築を望んでいました。この度ご支援をいただき、村の60名の子どもが学べる立派な校舎ができました。

(八坂信雄氏)



完成したナッカン小学校

● 交流

スタディツアー・視察ツアー

夏に鹿児島大学、佐賀大学と当会共催のツアーを行いました。

また、JAグループ佐賀、日本ミャンマー豊友会などの支援者のツアーや、各専門家の視察ツアーも受け入れ、たくさんのミャンマーファン・地球市民が誕生しました。



2014.8月TPAツアー

● プロジェクトマネージャー・柴田より

2014年度は昨年度に引き続き、日本人3人、ミャンマー人21人体制で事業を実施しました。大きなインフラ整備の事業を実施する一方、地道に農業研修を実施したり、タンボジ・ナウンカ両センターの自立を目指す中で、ミャンマー人スタッフの成長は目覚ましいものがありました。時には笑いあいの参加者を引き付ける研修、質問に対する正確な回答、そしてセンタースタッフの自立への明確な目標立てとその行動。TPAの活動の中に「人材育成」がありますが、この人材育成こそ時間もかかり、そして最も困難な活動だと思います。しかし、皆様のご支援の下、先人のご努力の結晶として現在のような素晴らしい人材が育ってきていることは、TPAの宝であり、今後も大切にしていかなければならないと実感します。これからのTPAミャンマーの大きな目標として「活動と組織の現地化」がありますが、ミャンマー人スタッフと力を合わせて実現に向かって頑張っていきたいと思います。

平成26年度 タイ・スリランカ事業報告

子どもたちへ笑顔を届けるチャリティショップ

●チャリティショップ ばーん・たわん

アジアの子どもたちの為のチャリティショップばーん・たわん、2014年度も多くの方のご寄付と支援に支えられ、運営をすることができました。ニューポーン佐賀店さま・鳥栖店さまで常設と共に、ボランティアさんとイベントにも出店し、活動の輪を広げています。

《平成26年(2014年)4月～

平成27年(2015年)3月》

売上点数: 200点以上

寄付者数: 27名+1企業

ボランティア参加者: 15名

売上: 119,092円

《ご協力いただいている企業様》

(有)ニューポーン新古賀 さま

小松商店金属部 さま

株式会社 損害保険ジャパン

佐賀コールセンター さま

楽天オークション株式会社 さま



ばーん・たわん、アバンセでボランティアさんと出店



タイ クーキャオ校の奨学生と文化交流



タイ バンコクの保育園の子どもたちと

●タイ・スタディーツアー

2月22日～28日、タイ東北部とバンコクを訪れるスタディーツアーを実施。大学生～社会人まで7名の参加者とインターン1名、スタッフ1名の9名で渡航しました。東北部のウドンタニ県にて、奨学金支援を実施しているクーキャオ校・ノンハーン校の訪問と子どもたちとの交流を実施。奨学生の家庭訪問や、面談を通じ、参加者にもタイの子どもたちの様子を知り、一緒に出来ることを考え、深めていくことが出来ました。

バンコクではスラム地区を訪問し、ホームステイを実施。スラム内の保育園での交流や、遊びのワークショップを実施しました。

(協力:タイ公益財団法人マレット・ファン)(名義後援:(公財)佐賀県国際交流協会)

●スリランカ高校生招へいプログラム

9月に当会スリランカ・シシヨダヤ奨学生の代表6名と校長先生1名が佐賀を訪問しました。

西九州大学・佐賀大学の学生、社会人のメンバーで受け入れ実行委員を結成し、佐賀市内を中心に交流プログラムを実施。ホームステイプログラム、街歩きに高校訪問、佐賀市富士町やひなた村保育園の交流等、心と心を繋ぐ10日間となりました。10日間で、会員の皆さま、地域の皆さま延べ350人を超える方に参加いただき、地球市民の輪も広げることができました。

(助成:佐賀市市民活動応援制度チカラット・(公財)佐賀県国際交流協会・かめのり財団・佐賀銀行社会福祉基金)



スリランカ さとおやさんと佐賀で対面



スリランカ ボランティアの実行委員メンバーと

2012年から行っている交流プログラムによって、スリランカと地球市民の会はより親密で深い関係を築くことが出来ました。

また、私たちの奨学生が、O/L試験(高校入試程度のスリランカ全国統一試験)でも皆素晴らしい成績を残し、大統領からも表彰を受けており、様々な人から私たちの奨学金事業により深い理解を得られています。真心でご支援いただいているさとおやの皆さまに、感謝申し上げます。私たちの協力は、今年で20年を迎えようとし、より深いものとなっています。子どもたちはいずれ、スリランカと日本の架け橋と育っていくでしょう。

(スリランカカウンターパート・ニシヤンタ・ナナヤッカラ氏より)

平成26年度 奨学金事業報告

●平成26年(2014年)度 奨学金支給状況

奨学金名	支給先	支給学生数	これまでの総数
タイ・地球市民奨学金 (中～高校生)	ウドンタニ県 クーキャオウィッタヤ校	56名	1990年～2014年で 3,451名
タイ・新地球市民奨学金 (高校生)	ウドンタニ県 ノンハーン校	12名	2013年～2014年で 20名
タイ・新地球市民奨学金 (大学生)	ノンハーン校卒業生より	2名	※2014年より奨学金制度が開始しました
ミャンマー・タンボジ奨学金	タンボジ青少年育成センター	15名	2014年～で 15名
スリランカ・シショダヤ奨学金	ゴール市 サンガミッタ女子校	25名	1998年～2013年で 115名
総計		110名	1990年～2014年で 3,601名

昨年度は、148名のさとおやさんにご支援を頂き、110名の子どもたちへ支援を届けることが出来ました。真心のご支援、ありがとうございました。

奨学金事業は、今年で25年を迎えます。

奨学金事業は、当初の「最低限の教育を」との中学校進学支援から、高校生を中心とした支援へと移行しています。子どもたちの学びと共に、日本と現地両国で思いやりの心を育む奨学金を目指していきます。

●タイ

「貧困の連鎖から抜け出すための教育機会の創出」を目指し、2014年度から大学生への奨学金支援が開始しました。2名の大学生の地球市民奨学生が誕生しています。4年間、奨学金を受けながら学ぶ彼女たちの自立を見守っていきたいと思います。

タイの奨学金が開始して25年。国は大きく経済成長を遂げていますが、地方の子どもたちの中には、その発展から取り残され、将来に希望を見出せない子どもたちがいます。そんな子どもたちに届く奨学金を目指しています。



タイの奨学生を家庭訪問。



ミャンマーのタンボジ寮で学ぶ子どもたち

●ミャンマー

2013年より、タンボジ青少年育成センターで、学校に通いながら循環型農業を学ぶ子どもたちの学びを支えるタンボジ奨学金を開始しました。さとおやさんとの手紙等の交流が、子どもたちの日々の寮生活の支えとなり、今年6名の奨学生が卒業を迎えることができました。

本年より、シャン州南部にて通学生を支援する、新たな奨学金を開始する予定です。

●スリランカ

継続してシショダヤ奨学金を支給することができました。O/L試験(高校進学程度)では、全員が上位の成績で進級をし、合格率が3%とも言われる大学入試では、5名中3名が合格となりました。



スリランカの奨学生、選抜時の様子

平成26年度 佐賀市中山間地域づくり事業報告

活動報告

2014年度の活動は、新たなオリーブ事業も始まり、更なる国内事業としての幅が広がった1年でありました。また、委託事業等で行政と協働して中山間地の地域づくりを行うことができました。

オリーブの森事業

使用されなくなった耕作放棄地を再生して維持管理を！

少子高齢化により担い手がいなく使われなくなった畑が急増しています。その畑を復活させ、維持管理するためにオリーブの森事業を実施しました。2014年度は吉野ヶ里町三津に30本、佐賀市富士町に10本植樹を行いました。

気候や雨量も含めて適地とことから植樹して3年後には実になる予定です。

2014年の夏から開墾を始め、植樹まで毎回30名～50名の参加者と一緒に活動を行ってきました。オリーブにはオーナー制度を設けて今後も維持管理と一緒に行っていきます。畑の維持管理の重要性や大変さを体験をもって感じる事業です。

佐賀市の中山間地域づくりを考えるワークショップ

みんなで考える中山間地の地域づくり

今後の中山間地の未来や活動について、地域の方々や外部からの参加者を交えてワークショップを行ってきました。2014年の夏あたりから数ヶ月に1度佐賀市富士町に集まり、今後どのような町にしていきたいのかを話し合いました。その中でまずは交流を通して地域に来てもらってファンを増やしたいという意見も多かったことから町歩きの一つでもある「フットパス」の導入を進めています。現在、対象となる富士町は、道の整備がよかった一方で車の通り道になり、滞在してくれるようにすることも必要になってきています。話し合いをしたメンバーでコース作りを行っています。一緒に歩く中で地元の方の知らない場所や道も多く、自分の町を再発見する機会にもなりました。

夏休み子どもふるさとステイ2014

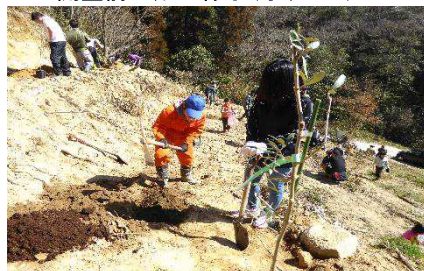
子どもたちの声が地域を盛り上げる！

3年目になる夏休みの子どものキャンプは佐賀県内、福岡市内から141名の参加がありました。3年連続で参加してくれる子どもや申し込みの際にはキャンセル待ちも多く、大盛況の活動となっています。地域の方々も3年目になり対応にも慣れ、活動内容や取り組み方法などのご提案もいただき協働での活動になりました。

また、活動の内容では地域の高齢者に先生になってもらい昔遊びや伝統的な耕作等も教わることができました。社会人や大学生のサポーターも昨年以上に参加をしてもらい、地球市民の会だけでなく、多くの方々と連携して実施したキャンプになりました。



開墾前の畑の様子(オリーブ)



植樹をみんなで行いました(オリーブ)



50名を超える参加者(オリーブ)



佐賀市富士町で実施したい活動の話し合い



地元の方から昔遊びを伝授(キャンプ)



思い切り楽しんだ夏でした(キャンプ)

決算報告書

平成 26 年（2014 年）4 月 1 日～平成 27 年（2015 年）3 月 31 日

目 次

◆財務分析と課題	-P11
◆平成 26 年(2014 年)度貸借対照表	-P12
◆平成 26 年(2014 年)度活動計算書	-P13
◆平成 26 年(2014 年)度財務諸表の注記 1	-P14
◆平成 26 年(2014 年)度財務諸表の注記 2	-P15
◆平成 26 年(2014 年)度事業別損益計算書	-P16
◆平成 26 年(2014 年)度財産目録	-P17
◆平成 26 年(2014 年)度対比貸借対照表	-P18
◆平成 26 年(2014 年)度対比収支計算書	-P19
◆5 期連続収支計算表	-P20
◆2014 年度ミャンマードル会計 貸借対照表、収支計算書	-P21
◆2014 年度ミャンマーチャット会計 貸借対照表、収支計算書	-P22
◆2014 年度ミャンマードル・チャット会計財産目録	-P23
◆監査報告	-P24

特定非営利活動法人 地球市民の会
佐賀県佐賀市高木町 3-10

2012年4月に施行された「改正 NPO 法」に対応した「NPO 法人会計基準」に従った財務諸表の構成にしています。多くの方に財務内容や推移をご理解いただくために、補助資料も多数用意しています。そのためページ数が多くなりわかりにくいいため、若干の説明が必要かもしれません。事務局まで遠慮なくお問い合わせください。

～地球市民の会の健康状態（貸借対照表から）～

● 事業を回しながら資金を維持しています。

15 ページの財務諸表の注記の「5. 使途が制約されている寄付等の内訳」にあるように、地球市民の会の手持ち資金のほとんどが活動事業費に使われることが確定している状況で、資金的に余裕のある状態ではありません。事業を基盤に資金を維持していますので、常に事業を仕掛けていく必要があります。資金がなければ組織も維持できず、我々の使命である「世界中の子どもたちに夢ある未来を応援する」こともできなくなります。それだからこそ、「資金のための事業」にならないように細心の注意をして事業の決定を理事会の熟慮で行われています。余裕のある存続のための資金調達に、会員のご理解とご支援を今後ともお願いしなければならないですし、組織自体、資金を生み出す仕組みも考えていかなければなりません。

～地球市民の会の昨年の通信簿（活動計算書から）～

● 経営改善が進んでします。あと一歩です。

31 期（13 期）は経営改善に取り組みました。テーマは各事業ごとの黒字化、および間接管理費の削減による経営健全化でした。20 ページの 5 期連続損益比較表でも管理部門の赤字の減少、国内事業の黒字化が見えます。

管理部門の赤字の減少は人件費の削減（事務局長を次年度の移行を前提に非常勤化）や、事務費の節減によるものです。国内事業の黒字化はふるさとステイ事業、TOMODACHI100 事業の規模拡大、佐賀市からの集落支援員の委託などが要因です。

奨学金事業は事業内容の見直しの過程にあり、一時的な赤字の増大ですが、ミャンマーの奨学金をミャンマー事業から奨学金事業への移行による事業内容の拡大や効率化を図っています。大きな規模の事業がないために赤字化する傾向がありますので、奨学金事業としての事業も考えていかなければなりません。しかし奨学金事業は会員と途上国の現実をつなげる、地球市民の会としての存在意義そのものの事業でもありますので、安易な赤字削減、撲滅のために資金のための事業は厳しく避けなければなりません。

恒例になりました年度末の事務局支援寄付のお願いも会員の皆様の温かいご支援の賜物で 40 万円を超えるご浄財を頂戴いたしました。組織維持が目的ではなく、組織が生み出す成果、つまり、会員の皆様と一緒に途上国の子どもたちが夢ある未来を描ける状況を創出できたご報告をさせていただけるよう、鋭意努力いたしてまいります。会員の皆様、本当にありがとうございました。

～収入バランスのチェック～

収入比率と推移は以下の通りです。

	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	理想①	理想②
会費・寄付収入	20%	21%	29%	12%	13%	40%	40%
委託金・助成金収入	71%	71%	57%	81%	80%	40%	30%
自主事業収入	9%	8%	14%	7%	7%	20%	30%
総収入金額	65,256,983	91,012,431	53,862,736	110,352,912	84,568,763	1 億円	1 億円

貸借対照表

平成27年(2015年) 3月31日現在

(単位:円)

科目	金額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	26,150,835		
未収金	1,012,747		
寄付物品	1,263,992		
ミャンマー事業未使用資金	19,117,300		
流動資産合計		47,544,874	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			47,554,874
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,113,636		
前受金	51,026		
預り金	469,695		
流動負債合計		3,634,357	
2. 固定負債			
クーキャオ中学前受金	96,000		
クーキャオ高校前受金	24,000		
シショダヤ前受金	160,000		
タンボジ前受金	240,000		
タイ高校新前受金	48,000		
タイ大学新前受金	36,000		
固定負債合計		604,000	
負債合計			4,238,357
III 正味財産の部			
1. 正味財産			
前期繰越正味財産		43,227,030	
当期正味財産増加額		79,487	
正味財産合計			43,306,517
負債及び正味財産合計			47,554,874

特定非営利活動法人 地球市民の会

活動計算書

平成26年(2014年)4月1日から平成27年(2015年)3月31日まで

(単位:円)

科目	金額		
I 経常収益			
1.受取会費			
正会員受取会費	2,350,000		
賛助会員受取会費	914,000	3,264,000	
2.受取寄付金			
受取寄付金 本部	1,192,227		
受取寄付金 事業	6,585,150	7,777,377	
3.受取助成金等			
受取民間助成金	4,960,645		
受取公的助成金	43,262,140		
受取公的委託金	19,236,087	67,458,872	
4.事業収益			
国内事業収益	4,633,865		
奨学金事業収益	646,192		
ミャンマー事業収益	784,420	6,064,477	
5.その他収益			
受取利息	997		
雑収益	3,040	4,037	
経常収益計			84,568,763
II 経常費用			
1.事業費			
(1) 人件費			
給料手当	13,532,550		
法定福利費	1,176,636	14,709,186	
(2) その他経費			
直接事業費	57,561,796		
間接事業費	2,692,432	60,254,228	74,963,414
2.管理費			
(1) 人件費			
給料手当	3,314,350		
法定福利費	137,487		
福利厚生費	34,840	3,486,677	
(2) その他経費			
印刷製本費	170,356		
会議費	35,351		
旅費交通費	205,235		
通信運搬費	127,839		
消耗品費	36,468		
水道光熱費	63,652		
地代家賃	271,572		
賃借料	63,367		
保険料	14,285		
諸会費	97,000		
研修費	16,000		
租税公課	1,938		
支払手数料	191,302		
支払利息	2,500		
雑費	18,254	1,315,119	4,801,796
経常支出計			79,765,210
経常収支差額			4,803,553
ミャンマー未使用資金戻入損			4,308,786
寄付物品売却損			334,280
法人税、住民税及び事業税			81,000
当期正味財産増減額			79,487
前期繰越正味財産額			43,227,030
次期繰越正味財産額			43,306,517

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO 法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産は現有しておりませんので減価償却はなされておられません。所有した際は法人税法の規定に基づいて定率法で償却をします。無形固定資産は、法人税法の規定に基づいて定額法で償却をします。

(2) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスを受入れは、活動計算書に計上しています。また計上額の算定方法は「3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(3) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(4) 消費税等の会計処理

税込経理方式によって行います。

2. 事業別損益の状況

事業別損益の状況は添付別紙資料の通りです。

3. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳

施設の提供等の物的サービスの受入の状況は以下の通りです。

内 容	金 額	算 定 根 拠
支援酒米輸送代	194,400	(株)トワード様より 岩手県⇒佐賀県みやき町 40 袋
支援酒ラベル和紙代	53,460	肥前名尾和紙様より 10 匁 55 枚
「くまものの秘密」幻冬舎新書寄贈	36,285	成尾雅貴氏(著者・理事)寄贈 885 円×41 冊

4. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の状況は以下の通りです。

(単位:円)

内 容	金 額	算 定 根 拠
事務作業 補佐 延 272 名 合計 842 時間	570,876	単価は佐賀県の最低賃金(678 円)によっています。事務補佐の内訳は当会事務局に別途設置されているボランティアサポート台帳にあります。
キャンプ事業 補佐 延 59 名 合計 590 時間	400,020	
イベント補佐 延 26 名 合計 138 時間	93,564	
TOMODACHI100 補佐 延 72 名 合計 288 時間	195,264	
スリランカ招へい事業補佐 延 25 名 合計 636 時間	431,208	
合 計	1,690,932	

5. 使途等が制約された寄付等の内訳

使途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。当法人の正味財産は 43,306,517 円ですが、そのうち 42,433,481 円は下記事業に使用される財産です。したがって、使途の制約されていない正味財産は 873,036 円です。

(単位:円)

内 容	期末残高	備 考
ナッカン小学校建設	760,500	
環境保全(植林)事業	600,000	緑の募金
循環型共生社会の自立発展	2,817,905	JICA 草の根技術協力パートナー型
チャウタロン給水事業	14,593,676	外務省日本 NGO 連携無償資金
ミャンマー未使用資金	19,117,229	ミャンマーに送付済みの事業資金の現地有り高
タイ教育基金	635,326	ばーん・たわん売上・タイ教育基金寄付
奨学金	1,479,000	タイ・ミャンマー・スリランカ未送金分
奨学金	604,000	タイ・ミャンマー・スリランカ前受金
国内事業 オリーブプロジェクト	81,997	イオン環境財団
国内事業 ESD 事業	308,577	
国内事業 参加と協働	900,000	佐賀市
NGO インターンプログラム	535,271	外務省
	42,433,481	

6. 固定資産の増減内訳

固定資産の増減はありません。

7. 借入金増減内訳

借入金の増減はありません。

8. 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引はありません。

特定非営利活動法人 地球市民の会
平成26年(2014年)度事業別損益計算書

単位:円

	国内事業	ミャンマー事業	奨学金事業	東日本震災支援事業	本部管理部門	計
I 経常収益						
1. 会費収入						
2. 寄付収入	607,979	2,084,682	3,892,489		3,264,000	3,264,000
3. 助成金収入	1,874,820	45,567,965	780,000		1,192,227	7,777,377
4. 委託金収入	5,664,861	13,571,226				48,222,785
5. 事業収入	4,633,865	784,420	646,192			19,236,087
6. その他収入					4,037	6,064,477
経常収益計	12,781,525	62,008,293	5,318,681		4,460,264	84,568,763
II 経常費用						
1. 直接事業費	6,230,470	46,054,151	4,729,790	547,385	0	57,561,796
2. 人件費	3,052,706	9,409,811	2,246,669		3,486,677	18,195,863
給与手当	2,676,870	8,889,630	1,966,050		3,314,350	16,846,900
法定福利費	375,836	520,181	280,619		137,487	1,314,123
福利厚生費					34,840	34,840
3. その他の経費	973,821	1,219,116	499,513		1,315,101	4,007,551
旅費交通費					205,235	205,235
通信運搬費	113,057	99,562	83,205		127,839	423,663
消耗品費	32,251	28,401	23,735		36,468	120,855
印刷出版費	150,642	132,660	110,866		170,338	564,506
研修費					16,000	16,000
水道光熱費	56,292	49,572	41,429		63,652	210,945
賃借料	56,040	49,350	41,243		63,367	210,000
保険料	12,633	11,125	9,297		14,285	47,340
租税公課	312,736	636,944	12,982		1,938	964,600
地代・家賃	240,170	211,502	176,756		271,572	900,000
支払手数料					191,302	191,302
会議費					35,351	35,351
諸会費					97,000	97,000
支払利息					2,500	2,500
雑費					18,254	18,254
経常支出計	10,256,997	56,683,078	7,475,972	547,385	4,801,778	79,765,210
経常収支差額	2,524,528	5,325,215	-2,157,291	-547,385	-341,514	4,803,553

財 産 目 録

特定非営利活動法人地球市民の会

平成27年(2015年) 3月31日現在

(単位:円)

科目	金額	科目	金額
I 資産の部		II 負債の部	
1. 流動資産		1. 流動負債	
現金 預金	26,150,835	未払金	3,113,636
現金 現金手許有高	160,382	給与未払金 3月分	279,760
普通預金	25,990,453	H26年度分奨学金未送金分	1,479,000
佐賀銀行本店営業部 1506171	3,882,659	北川副小学校ESDプログラム 謝金・事務用品費	308,577
佐賀銀行本店営業部 2675887	3,520,811	参加と協働のまちづくり 謝金・委託料	900,000
佐賀銀行本店営業部 3018910	32	レンタルサーバー代 3月分	3,780
佐賀銀行本店営業部 N連 3097093	14,885,046	社会保険料 3月分 法人負担分	106,149
佐賀銀行本店営業部 JICA 3046432	2,817,905	インターネット保守料及びカウンター料3月分	31,980
佐賀共栄銀行本店営業部 02486293	60,010	電話代3月分	4,390
三井住友銀行 0362355	3,316	前受金	51,026
郵便貯金	685,338	ユニカレさが スタッフ派遣業務委託	50,000
郵便振替	135,336	夢の学校 インターネット保守料負担金	1,026
未収金	1,012,747	預り金	469,695
吉野ヶ里ふれあい大学謝金	13,000	理事慶弔費	246,031
参加と協働の町づくり	714,600	社会保険料	105,009
集落支援員委託費3月分	189,803	源泉所得税	56,164
労働保険差額	95,344	市県民税	20,400
寄付物品 ライフジャケット 115着 @¥11,000	1,263,992	その他の預り金	42,091
ミャンマー事業未使用資金	19,117,300	流動負債合計	3,634,357
流動資産合計	47,544,874	2. 固定負債	
資産合計	47,544,874	クーキャオ中学前受金	96,000
		クーキャオ高校前受金	24,000
		シショダヤ前受金	160,000
		タンボジ前受金	240,000
		タイ高校新前受金	48,000
		タイ大学新前受金	36,000
		固定負債合計	604,000
		負債合計	4,238,357
		正味財産	43,306,517
		負債及び正味財産合計	47,544,874

特定非営利活動法人地球市民の会
前年対比貸借対照表

平成27年(2015年)3月31日現在

単位:円

資産の部			負債の部		
科目	前期残高	当期残高	科目	前期残高	当期残高
現金	80,116	160,382	未払金	1,069,143	3,113,636
普通預金	18,475,757	25,990,453	未払費用	227,159	0
郵便貯金	1,122,224	685,338	前受金	42,000	51,026
郵便振替	370,433	135,336	預り金	342,630	469,695
現金預金合計	20,048,530	26,150,835	流動負債合計	1,680,932	3,634,357
寄付物品	1,628,000	1,263,992	クーキャオ中前受金	253,000	96,000
前払金			クーキャオ高前受金	48,000	24,000
未収金	442,346	1,012,747	シヨダヤ奨学金前受金	192,000	160,000
ミャンマー未使用資金	23,426,086	19,117,300	タホヅ奨学金前受金	144000	240000
流動資産合計	45,544,962	47,544,874	タイ高校新前受金		48000
固定資産合計	0	0	タイ大学新前受金		36000
			固定負債合計	637,000	604,000
			負債合計	2,317,932	4,238,357
			正味財産	43,227,030	43,306,517
資産合計	45,544,962	47,544,874	負債・正味財産	45,544,962	47,544,874

特定非営利活動法人地球市民の会
平成26年(2014年)度 予算決算対比活動計算書
 自 平成26年4月1日 至平成27年3月31日

【経常収入の部】	25年度決算	26年度予算	26年度決算	【経常支出の部】	25年度決算	26年度予算	26年度決算
本部収入	4,801,802	5,850,000	4,460,264	国内管理費	7,514,218	4,642,003	5,349,163
会費収入	3,192,480	3,500,000	3,264,000	直接事業費		611,003	547,385
寄附金収入	1,608,543	2,000,000	1,192,227	人件費	5,752,909	2,131,000	3,486,677
その他収入	779	350,000	4,037	その他管理費	1,761,309	1,900,000	1,315,101
				収支計	-2,712,416	1,207,997	-888,899
国内事業収入	9,970,458	11,287,653	12,781,525	国内事業費	12,067,444	11,296,754	10,256,997
寄附金収入	110,100	0	607,979	直接事業費	5,967,662	7,253,754	6,230,470
補助金・助成金等収入	1,100,000	1,774,820	1,874,820	人件費	4,910,233	3,143,000	3,052,706
委託金収入	2,090,696	2,657,833	5,664,861	その他管理費	1,189,549	900,000	973,821
事業収入	6,669,662	6,855,000	4,633,865	収支計	-2,096,986	-9,101	2,524,528
奨学金事業収入	9,850,902	5,798,000	5,318,681	奨学金事業費	10,333,183	7,416,700	7,475,972
寄付金収入	9,287,843	4,168,000	3,892,489	直接事業費	7,743,343	4,257,700	4,729,790
助成金収入	200,000	800,000	780,000	人件費	2,034,270	2,559,000	2,246,669
委託金収入	0	0	0	その他管理費	555,570	600,000	499,513
事業収入	363,059	830,000	646,192	収支計	-482,281	-1,618,700	-2,157,291
ミャンマー事業収入	91,015,246	19,107,730	62,008,293	ミャンマー事業費	79,049,788	52,994,549	56,683,078
寄付金収入	4,765,358	3,000,000	2,084,682	直接事業費	71,029,968	44,074,549	46,054,151
助成金収入	68,436,343	2,045,000	45,567,965	人件費	7,190,074	7,920,000	9,409,811
委託金収入	17,248,807	13,562,730	13,571,226	その他管理費	829,746	1,000,000	1,219,116
事業収入	564,738	500,000	784,420	収支計	11,965,458	-33,886,819	5,325,215
東日本大震災支援事業収入	729,504	0	0	東日本大震災支援事業費	2,180,309	0	0
寄付金収入	569,736	0	0	直接事業費	2,128,586	0	0
助成金収入	108,268	0	0	人件費	0	0	0
雑収入	0	0	0	その他管理費	51,723	0	0
事業収入	51,500	0	0	収支計	-1,450,805	0	0
経常収入合計	116,367,912	42,043,383	84,568,763	経常支出合計	111,144,942	76,350,006	79,765,210
				当期経常収支差額	5,222,970	-34,306,623	4,803,553
				ミャンマー未使用資金戻入益	23,426,086	0	4,308,786
				寄付物品売却損	254,320	1,500,000	334,280
				ミャンマー未送金資金繰入損	-1,453,013	0	0
				法人税、住民税及び事業税	81,000	81,000	81,000
				当期正味財産増減額	29,766,749	-35,887,623	79,487
				前期繰越正味財産額	13,460,281	43,227,030	43,227,030
				次期繰越正味財産額	43,227,030	7,339,407	43,306,517

5 期 連 続 損 益 比 較 表

事業	項目	H22/4～H23/3 22(2010)年度 第9期	H23/4～H24/3 23(2011)年度 第10期	H24/4～H25/3 24(2012)年度 第11期	H25/4～H26/3 25(2013)年度 第12期	H26/4～H27/3 26(2014)年度 第13期
管理部門	会費収入	0	0	3,198,000	3,192,480	3,264,000
	寄付金収入	0	0	4,155,652	1,608,543	1,192,227
	雑収入	0	0	39,810	779	4,037
	【収 入 計】	0	0	7,393,462	4,801,802	4,460,264
	直接事業費	0	0	0	0	547,385
	人件費	0	0	5,628,323	5,752,909	3,486,677
	その他管理費	0	0	1,889,126	1,761,309	1,315,101
	【支 出 計】	0	0	7,517,449	7,514,218	5,349,163
	【収 支 差 額】	0	0	-123,987	-2,712,416	-888,899
国内事業	会費収入	3,802,500	3,389,000	0	0	0
	寄付金収入	611,199	281,425		110,100	607,979
	補助・助成金収入	1,710,000	-646,737		1,100,000	1,874,820
	委託金収入	5,025,000	6,410,000	2,102,812	2,090,696	5,664,861
	事業収入	958,502	4,798,127	4,914,368	6,669,662	4,633,865
	雑収入	6,274	4,179	0	0	0
	【収 入 計】	12,113,475	14,235,994	7,017,180	9,970,458	12,781,525
	国内事業	1,500,407	2,848,469	2,968,651	5,967,662	6,230,470
	人件費	9,754,789	10,460,428	5,094,748	4,910,233	3,052,706
	その他管理費	3,270,729	2,741,435	905,240	1,189,549	973,821
	【支 出 計】	14,525,925	16,050,332	8,968,639	12,067,444	10,256,997
	【収 支 差 額】	-2,412,450	-1,814,338	-1,951,459	-2,096,986	2,524,528
奨学金事業	寄付金収入	680,304	276,430	2,928,640	9,287,843	3,892,489
	補助・助成金収入	400,000	390,000	800,000	200,000	780,000
	事業収入	5,671,615	4,401,270	942,075	363,059	646,192
	【収 入 計】	6,751,919	5,067,700	4,670,715	9,850,902	5,318,681
	奨学金事業費	4,700,838	2,638,980	2,985,910	7,743,343	4,729,790
	人件費	1,960,810	2,062,620	2,455,067	2,034,270	2,246,669
	その他の管理費	313,795	409,580	458,916	555,570	499,513
	【支 出 計】	6,975,443	5,111,180	5,899,893	10,333,183	7,475,972
	【収 支 差 額】	-223,524	-43,480	-1,229,178	-482,281	-2,157,291
ミャンマー事業	寄付金収入	3,892,324	3,417,828	3,211,007	4,765,358	2,084,682
	補助・助成金収入	38,818,836	51,972,237	22,673,170	68,436,343	45,567,965
	委託事業	0	0	0	17248807	13,571,226
	事業収入	2,623,140	1,389,390	1,729,000	564,738	784,420
	雑収入	0	0	564	0	0
	【収 入 計】	45,334,300	56,779,455	27,613,741	91,015,246	62,008,293
	ミャンマー事業支出	36,914,456	41,153,620	20,584,200	71,029,968	46,054,151
	人件費	5,226,919	6,104,869	6,983,132	7,190,074	9,409,811
	その他の管理費	999,070	604,598	653,734	829,746	1,219,116
	ミャンマー事業費繰入損	-2,642,590	4,884,522	2,603,895	0	0
	【支 出 計】	40,497,855	52,747,609	30,824,961	79,049,788	56,683,078
	【収 支 差 額】	4,836,445	4,031,846	-3,211,220	11,965,458	5,325,215
韓国事業	自主事業収入	342,682	210,643	0	0	0
	助成金収入	714,607	1,768,094	0	0	0
	【収 入 計】	1,057,289	1,978,737	0	0	0
	事業支出	678,312	1,052,504	0	0	0
	【支 出 計】	678,312	1,052,504	0	0	0
	【収 支 差 額】	378,977	926,233	0	0	0
東日本大震災支援	寄付金収入	0	5,262,100	2,206,150	569,736	0
	補助・助成金収入	0	7,688,140	5,000,000	108,268	0
	事業収入	0	305	615	51,500	0
	【収 入 計】	0	12,950,545	7,206,765	729,504	0
	直接事業費	0	8,957,789	3,397,055	2,128,586	0
	人件費	0	1,801,982	2,639,267	0	0
	その他の管理費	0	404,126	300,510	51,723	0
	【支 出 計】	0	11,163,897	6,336,832	2,180,309	0
	【収 支 差 額】	0	1,786,648	869,933	-1,450,805	0
経常収入合計		65,256,983	91,012,431	53,901,863	116,367,912	84,568,763
経常支出合計		62,677,535	86,125,522	59,547,774	111,144,942	79,765,210
経常収支差額		2,579,448	4,886,909	-5,645,911	5,222,970	4,803,553
当期計上増減額		0	0	7,552,486	24,543,779	-4,724,066
繰越収支差額		4,087,349	6,666,797	11,553,706	13,460,281	43,227,030
次期繰越収支差額		6,666,797	11,553,706	13,460,281	43,227,030	43,306,517

特定非営利活動法人地球市民の会
ミャンマー(ドル)貸借対照表
 2015年3月31日現在

単位:USドル(レート:1ドル=120.8円)

科目名	前期末残高	当期末残高	科目名	前期末残高	当期末残高
現 金	43,587	26,341	前 受 金	9,029	12,446
銀 行 預 金	193,177	43,415	預 り 金	1,270	2,109
現金預金合計	236,764	69,756	仮 受 金	227,765	55,201
立 替 金	1,300	0	流動負債合計	238,064	69,756
流動資産合計	238,064	69,756	固定負債合計	0	0
固定資産合計	0	0	負債合計	238,064	69,756
			正味財産	0	0
資産合計	238,064	69,756	負債・正味財産	238,064	69,756

特定非営利活動法人地球市民の会
ミャンマー(ドル)収支計算書
 自2014年4月1日 至2015年3月31日

単位:USドル(レート:1ドル=120.8円)

【経常収入の部】		【経常支出の部】	
科目名	残高	科目名	残高
本 部 勘 定 収 入	60,665	事 業 費	59,272
外務省NGO連携	29,086	外務省NGO連携	29,086
ボランティア貯金	2,004	ボランティア貯金	2,004
その他の事業	27,133	緑の募金	440
インターンシップ	1,249	JICA草の根パートナー	26,493
管 理 費	1,193	外務省インターンシップ	1,249
		管 理 費	1,393
		福 利 厚 生 費	30
		旅 費 交 通 費	1,161
		雑 費	202
経常収入合計	60,665	経常支出合計	60,665
		経常収支差額	0
		繰越収 支 差額	0
		次期繰越収支差額	0

特定非営利活動法人地球市民の会
ミャンマー(チャット)貸借対照表
平成27年(2015年)3月31日現在

単位: チャット(レート: 1USD=1025チャット)

科目名	前期末残高	当期末残高	科目名	前期末残高	当期末残高
現 金	5,092,885	13,290,101	預 り 金	1,245,350	1,175,350
普 通 預 金	719,027	73,267,253	仮 受 金	2,057,600	2,057,600
現金預金合計	5,811,912	86,557,354	小規模銀行基金	360,000	360,000
立 替 金	8,500	2,321,100	流動負債合計	3,662,950	3,592,950
短期貸付金	300,000	3,498,000	固定負債合計	0	0
仮 払 金	5,415,000	2,085,000	負債合計	3,662,950	3,592,950
流動資産合計	11,535,412	94,461,454	正味財産	42,167,962	124,064,004
保 証 金	430,500	430,500			
長期貸付金	33,865,000	32,765,000			
固定資産合計	34,295,500	33,195,500			
資産合計	45,830,912	127,656,954	負債・正味財産	45,830,912	127,656,954

ミャンマー(チャット)収支計算書
自平成26年(2014年)4月1日 至平成27年(2015年)3月31日

単位: チャット(レート: 1USD=1025チャット)

【経常収入の部】		【経常支出の部】	
科目名	残高	科目名	残高
本部勘定収入	444,216,271	事 業 費	389,567,217
タンボジセンター	9,094,990	タンボジセンター	10,532,105
ナウンカセンター	5,458,685	ナウンカセンター	6,131,200
7日間農業研修	438,042	7日間研修	808,300
外務省NGO連携無償	343,237,826	外務省NGO連携無償	260,658,618
循環型農業事業	1,400,835	ニンニク銀行	-250,000
ボランティア貯	2,755,734	循環型農業研修	1,280,550
スタディツアー	3,499,570	ボランティア貯金事業	2,756,305
豊友会保育園建設事業	99,863	鹿児島大学受入	101,050
サンウン(白樺ライオンズ)	1,253,861	緑の募金	6,032,900
ナッカン小学校	7,476,189	スタディツアー	3,749,700
緑の募金	6,033,099	豊友会保育園建設	100,000
管理費資金	4,857,694	カンカウン準中学校	-226,000
センター自立事業	2,659,810	ライオンズクラブ学校建設	1,254,100
ヤンゴン野菜販売	1,203,185	ナッカン小学校建設	7,480,000
Body Shop	767,207	センター自立事業	2,658,870
JAさがグループ事業	8,738,141	ヤンゴン野菜販売事業	1,167,000
JICA草の根パートナー事業	27,716,260	ファンドレイジング	812,500
JAさがグループ事業 2nd Phase	1,271,846	JAさがグループ事業	8,733,900
タンボジ寮支援	9,278,221	JICA草の根パートナー	28,246,575
インターンシップ	4,109,995	農民販売組合支援	1,271,750
ナッタミー事業	2,865,218	タンボジ寮支援	10,068,155
物販収入(テキスト等)	120,000	インターンシップ	4,109,900
研修参加費収入	565,000	ナッタミー事業	2,864,600
事業収入	41,761,133	グリーンヒル事業	29,225,139
タンボジ研修所物販	254,000	管 理 費	7,887,245
ナウンカ研修所物販	356,600	給料手当	1,884,000
ツアー受け入れ	250,000	福利厚生費	151,850
オープン事業	288,700	会議費	247,775
肉 鶏 販 売	879,457	旅費交通費	389,150
鹿児島大学受入	117,100	補助員出張費	1,733,000
ヤンゴン野菜販売	922,526	通信費	220,000
加工品売上	1,733,680	運賃	56,400
組合支援 事業	530,000	備品費	1,300,000
タンボ ジ寮支援	1,320,000	事務消耗品費	431,510
ナッタミー事業	3,600,575	印刷製本費	29,625
グリーンヒル事業	31,508,495	水道光熱費	498,435
寄付金収入	2,177,500	車両借上費	933,500
雑収入	55,400	雑費	12,000
経常収入合計	488,895,304	雑 損 失	9,544,800
		経常支出合計	406,999,262
		当期収支差額	81,896,042
		前期繰越収支差額	42,167,962
		次期繰越収支差額	124,064,004

ミャンマー事務所USドル

財産目録

2015年 3月31日現在

単位:USドル

科目	金額
【資産の部】	
流動資産	
現金 預金	69,756
現金 現金手許有高	26,341
普通預金 MFTB	4607
普通預金 KBZ	38808
資産合計	69,756
【負債の部】	
流動負債	
前受金	12,446
ツアー手数料	10,706
寄付金収入	658
オープンPJ	41
その他の資金	1,041
預り金	2,109
仮受金	55,201
坂井邦夫基金	82
緑の募金	1,591
管理費	16,950
JA第二フェーズ事業	21,570
JICA	15,008
流動負債合計	69,756
負債合計	69,756
正味財産	0

ミャンマー事務所ミャンマーチャット

財産目録

2015年 3月31日現在

単位:チャット

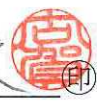
科目	金額
【資産の部】	
現金 預金	86,557,354
現金 現金手許有高	13,290,101
普通預金	73,267,253
一般	176,551
特別	494,992
タウンジー	72,595,710
立替金	2,321,100
短期貸付金	3,498,000
Naung Sin SDF	200,000
Management Cos	3,298,000
仮払金	2,085,000
タンボジ研修センター	-290,000
ナウンカ研修センター	2,325,000
NALAPO	50,000
保証金	430,500
長期貸付金	32,765,000
養豚銀行	8,035,000
水牛銀行	17,500,000
ニンニク銀行	4,600,000
ナウンシン入植貸付金	1,130,000
その他の貸付金	15,000,000
その他の固定資産合計	34,295,500
資産合計	127,656,954
【負債の部】	
預り金	1,245,350
仮受金	2,057,600
養豚銀行	1,300,000
ナウンシン農業支援貸付	757,600
小規模銀行基金	360,000
流動負債合計	3,662,950
負債合計	3,662,950
正味財産	124,064,004
負債・正味財産	127,656,954

決算に関する会計報告書

平成27年5月11日、特定非営利活動法人地球市民の会事務局において、定款第47条の規定により監査の結果、平成26年度（自平成26年4月1日～至平成27年3月31日）の会計ならびに決算報告書は適正であることを認めます。

平成27年5月11日

特定非営利活動法人地球市民の会

監事 田中 進  印
古賀 和夫  印

事業計画及び予算

平成 27 年（2015 年）4 月 1 日～平成 28 年（2016 年）3 月 31 日

目 次

◆ 活動方針と重点項目	-P26
◆ 本年度の目標、今後の方向性	-P27
◆ 平成 27 年度（2015 年度）事業計画	-P28
◆ 平成 27 年度（2015 年度）予算	-P29
◆ 平成 27 年度（2015 年度）予算明細	-P30

平成27年度の活動方針

もっと“ツナガル”地球市民の会へ

● 重点項目

①活動の現場、フィールドと“ツナガル”

活動の現場、フィールドを身近に感じる機会や方法を増やし現場に寄りそった活動を目指します！！

②会員のみなさんと“ツナガル”

会員さんともっと“ツナガル”方法を強化します！！

③新たな出逢いと“ツナガル”

新たな出逢いを目指します！！

● 事業別重点項目

国内事業：

1) 中山間地元気再生事業の推進

特に富士町、三瀬地区、吉野ヶ里町の環境地域づくりの推進

ふるさとステイは子どもプロジェクト(子ども農山漁村滞在型体験教育)への連動して実施します

2) 国際事業(国際交流、国際協力、国際教育)を活用した九州の地域づくりへの中間支援事業

海外事業：

1) ミャンマー事業ステージ2の展開

この10年間で蓄積して来たノウハウ活用によるコミュニティ・ビジネス化(CB化) & ソーシャル・ビジネス化(SB化) & FAビジネス化

2) ミャンマーでのシャン州を中心とした地域づくり事業

TPAミャンマーの設立へ向けての検討と調整

3) タイ事業

高校・大学生への奨学金支援と中学生支援の総括

4) スリランカ事業

奨学金の継続支援と交流の促進

5) 韓国・中国事業

日中韓の国際交流事業(TOMODACHI100プロジェクト)

平成27年度

本年度の目標、実現したいこと、課題、今後の方向性

● 中山間地域づくりの空き家対策事業を住民の方々と実施していきます

中山間地では少子高齢化により、様々な問題や課題が顕在化しています。昨年度は耕作放棄地の問題解決に向けてオリーブの植樹を行いました。27年度は佐賀市富士町の空き家の問題解決に向けて活動を行います。住民の方々と共に空き家の問題について確認し、今後の集落全体の町づくりに空き家をどのように活用していくかを協議していきます。この事業をきっかけに空き家解決のモデル事業になることを目指します。

● ミャンマー事業は、これまでの農業を中心とした地域開発事業の継続と、ソーシャルビジネスの可能性を探ります

今後3年間の事業は、これまでの事業地から新しい事業地へ変更します。これまで実施してきた事業のノウハウを基に、循環型農業を中心とした地域開発事業を続けて実施していきます。その際、「ミャンマー人による、ミャンマー人のための事業」になることを目指し、現地スタッフの能力を最大限に発揮できるようサポートしていきたいと思えます。ソーシャルビジネスに関してはまだ初心者なので、この土地でできること、必要とされていることを見極めていきたいと思えます。

● 中学生支援の奨学金の総括と、奨学金の拡充を行います

2015年度、地球市民の奨学金事業はタイで開始してから25年を迎えます。当初の中学生を支援する奨学金から、高校生を中心とした支援へと移行し、中学生への支援も来年春の卒業生が最後の奨学生となります。今年度はタイの中学生支援の総括を行い、ご支援いただいた里親の皆さまにお伝えしていきたいと思えます。また、ミャンマーでは通学生を対象とした高校生への新規奨学金が開始予定です。

各国での子どもたちを取り巻く環境の変化に合わせて、より子どもたちに必要とされる奨学金支援を目指す一年とします。

● 多くの方々と繋がるプログラムを作ります

今年度の活動方針である「ツナガル」をテーマに、会員さんや関係者、ボランティアさんたちにも参加しやすいようプログラムをつくりまします。そのためにも主催事業に関わらず、他団体のイベントにも積極的に参画し、参加機会を増やせるようにしまします。

● 活動や成果の情報発信を行います

ホームページの充実やフェイスブックの更新を定期的に行い、多くの方々に活動や成果を知ってもらえるようにしまします。

● 九州グリーン・ツーリズムシンポジウム2015佐賀大会を実施しまします

佐賀のグリーンツーリズムを盛り上げるべく、九州からグリーンツーリズムの実践者を佐賀に迎えて、農家民泊や体験活動、シンポジウムを実施しまします。グリーンツーリズムは、余暇に農村漁村に遊びに行き、農家民泊や農業体験などを楽しむ滞在型のツーリズムです。佐賀では佐賀市、吉野ヶ里町、唐津市、伊万里市、鹿島市などの市町が受け入れを行います。12月の実施予定で県外から400名の方をお迎えする予定です。

平成27年(2015年)度事業計画書

平成27年(2015年)4月1日から平成28年(2016年)3月31日まで

特定非営利活動法人 地球市民の会

事業内容	実施時期	実施内容
1.本部事業		
①講師派遣事業	通年	学校・各種団体への講師派遣
②新規事業開発	通年	新規事業の企画開発
2.国内地域づくり事業		
①中山間地域応援事業	通年	佐賀県内の過疎中山間の地域づくり事業(苜木もめんなど)
②オリーブの森プロジェクト	通年	佐賀市富士町、吉野ヶ里町でのオリーブ事業
③ふるさとステイ	7月～8月	小学生を対象にした夏休みキャンプ事業
④日中韓大学生交流事業(TOMODACHI 100プロジェクト)	2月	中国人・韓国人大学生を招聘し、佐賀県全体でのホームステイ事業
⑤協働事業	通年	行政からの委託事業の実施
3.奨学金関連事業		
①奨学会費	通年	タイ・スリランカ・ミャンマーの中学・高校生・への奨学金支給 大学生への奨学金支給
②チャリティショップ	通年	アジアの子ども達の教育環境改善を目的としたセカンドハンドショップ運営
③スタディツアー	通年	奨学金支給地・チャリティーショップ支援地の視察
④教育環境改善プロジェクト	通年	実施事業のフォロー・新規プロジェクトの企画・立案
4.ミャンマー事業		
①農業畜産業支援事業		
JICA技術協力草の根パートナー型「循環型共生社会の自立発展」	通年	4月12日事業終了。評価(4～6月)、報告書作成業務引き続き、協働集荷・出荷の組織強化
タンボジ農業畜産研修センター	通年	グリーンヒルとの連携、野菜出荷。 グリーンヒルインレー運営(女性組合の活性化)
ナウンカ村落開発センター	通年	農民対象の短期研修の実施、モデルファームの充実、有機資材生産場の運営
JA小規模銀行支援事業	通年	銀行事業実施村における小規模給水、共同農園の堆肥資材支援
②外務省NGO連携無償		
チャウタロン給水事業(外務省N連)	～H27.7月	チャウタロン地区への飲料水の配水事業 現地視察(4～6月)、事業報告・会計報告作成
ホッボン・シーサイン地区開発事業(外務省N連)	新規申請	新事業地での立案(飲料水給水、農業用水、農業支援)申請、事業開始
③教育支援・人材育成事業		
奨学金	通年	新奨学金、タンボジ奨学金実施
学校建設・保育園建設	通年	新事業地(シーサイン)、学校建設1校、保育園建設1舎
④環境保全事業		
レーエイゴン緑化事業(緑の募金)	～6月	レーエイゴン緑化、環境教育実施
環境保全事業(モリンガプロジェクト)	通年	新地域での持続的な緑化事業の実施
⑤交流事業	9月、3月	TPAスタディツアー実施、鹿児島大学、佐賀大学受入など
⑥SB/CB企画開発	通年	

特定非営利活動法人地球市民の会
平成27年(2015年)度 活動予算書

自 平成27年(2015年)4月1日 至平成28年(2016年)3月31日

【経常収入の部】	26年度決算	27年度予算	【経常支出の部】	26年度決算	27年度予算
①本部収入	4,460,264	6,681,613	①国内管理費	5,349,163	5,228,577
会費収入	3,264,000	3,300,000	直接事業費	547,385	1,208,577
寄附金収入	1,192,227	600,000	人件費	3,486,677	2,120,000
事業収入	0	650,000			
その他収入	4,037	50,000	その他管理費	1,315,101	1,900,000
前期繰越正味財産額		2,081,613	収支計	-888,899	1,453,036
②国内事業収入	12,781,525	14,901,821	②国内事業費	10,256,997	14,895,104
寄附金収入	607,979	0	直接事業費	6,230,470	8,195,104
補助金・助成金等収入	1,874,820	1,492,960	人件費	3,052,706	5,700,000
委託金収入	5,664,861	8,326,864	その他管理費	973,821	1,000,000
事業収入	4,633,865	5,000,000			
前期繰越正味財産額		81,997	収支計	2,524,528	6,717
③奨学金事業収入	5,318,681	8,992,326	③奨学金事業費	7,475,972	10,222,300
寄付金収入	3,892,489	4,794,000	直接事業費	4,729,790	6,622,300
助成金収入	780,000	0	人件費	2,246,669	3,000,000
委託金収入	0	0	その他管理費	499,513	600,000
事業収入	646,192	1,480,000			
前期繰越正味財産額		2,718,326	収支計	-2,157,291	-1,229,974
④ミャンマー事業収入	62,008,293	117,484,581	④ミャンマー事業費	56,683,078	112,598,919
寄付金収入	2,084,682	2,400,000	直接事業費	46,054,151	102,198,919
助成金収入	45,567,965	75,900,000	人件費	9,409,811	9,600,000
委託金収入	13,571,226	210,000	その他管理費	1,219,116	800,000
事業収入	784,420	550,000			
前期繰越正味財産額		38,424,581	収支計	5,325,215	4,885,662
経常収入合計	84,568,763	148,060,341	経常支出合計	79,765,210	142,944,900
				当期経常収支差額	4,803,553
				ミャンマー未使用資金戻入益	4,308,786
				寄付物品売却損	334,280
				法人税、住民税及び事業税	81,000
				当期正味財産増減額	79,487
				前期繰越正味財産額	43,227,030
				次期繰越正味財産額	43,306,517

平成27年度(2015年度)予算明細

本部	収入合計	6,681,613	支出合計	5,228,577
	①会費収入	3,300,000	①事業費	1,208,577
	②寄付金収入	600,000	ESD事業	308,577
	③自主事業収入	650,000	参加と協働	900,000
	講師派遣	150,000	②人件費	2,120,000
	中間支援事業	500,000	③共通管理費	1,900,000
	④その他の収入	50,000		
	⑤前期繰越金	2,081,613	収支差額	1,453,036
国内事業	収入合計	14,901,821	支出合計	14,895,104
	①助成金収入	1,492,960	①直接事業費	8,195,104
	JT NPO助成事業(オリーブ)	1,492,960	TOMODACHI 100 プロジェクト	1,500,000
			ふるさとステイ	1,500,000
	②委託金収入	8,326,864	佐賀市富士町集落支援員	520,147
	佐賀県協力隊を育てる会	50,000	グリーンツーリズムシンポジウム2015佐賀大会	3,760,000
	事務局委託費			
	さがグリーンツーリズム研究会	20,000	オリーブプロジェクト(JT)	914,957
	事務局委託費			
	佐賀市富士町集落支援員	2,496,864	②直接人件費	5,700,000
	グリーンツーリズムシンポジウム2015佐賀大会	5,760,000	③共通管理費	1,000,000
	③自主事業収入	5,000,000		
	TOMODACHI 100 プロジェクト	2,500,000		
	ふるさとステイ	2,500,000		
	④前期繰越金	81,997		
			収支差額	6,717
奨学金事業	収入合計	8,992,326	支出合計	10,222,300
	①寄付金収入	4,794,000	①直接事業費	6,622,300
	タイ奨学金(クーキャオ)	240,000	奨学金現地送金	2,083,000
	タイ奨学金(ノンハーン)	480,000	タイ奨学金(クーキャオ)	144,000
	タイ奨学金(大学生)	360,000	タイ奨学金(ノンハーン)	288,000
	スリランカ奨学金	480,000	タイ奨学金(大学生)	216,000
	ミャンマータンボジ奨学金	1,920,000	スリランカ奨学金	240,000
	ミャンマー奨学金	864,000	ミャンマータンボジ奨学金	1,152,000
	スリランカ寄付金	0	ミャンマー奨学金	518,400
	タイ教育基金寄付	50,000	タイ現地調整費(視察費)	162,000
	自販機寄付	400,000	スリランカ現地調整費(研修費)	120,000
	②助成金収入	0	ミャンマータンボジ現地調整費	384,000
			ミャンマー奨学金現地調整費	86,400
	③自主事業収入	4,198,326	タイ教育環境改善プロジェクト	200,000
	タイツアー	560,000	タイツアー	476,000
	スリランカツアー	650,000	スリランカツアー	552,500
	チャリティショップ売り上げ	250,000	②直接人件費	3,000,000
	物販	20,000	③共通管理費	600,000
	④前期繰越金	2,718,326		
			収支差額	-1,229,974
ミャンマー事業	収入合計	117,484,581	支出合計	112,598,919
	①寄付金収入	2,400,000	①直接事業費	102,198,919
	学校建設	1,000,000	JICA	1,500,919
	保育園建設	1,400,000	チャウタロン給水事業(N連)	9,500,000
			シーサイン給水事業(N連予定)	62,000,000
	②助成金収入	75,900,000	学校建設	2,710,500
	外務省NGO連携無償資金協力(予定)	70,000,000	保育園建設	1,260,000
	緑の募金(2014年度精算)	700,000	女性組合支援	1,000,000
	地球環境基金(環境保全)	3,200,000	環境保全事業	4,200,000
	ゆうちょ助成金(女性組合支援)	1,000,000	ツアー	375,000
	大阪コミュニティ財団(学校建設)	1,000,000	ミャンマー未使用資金	19,117,229
			NGOインターンシッププログラム	535,271
			②直接人件費	9,600,000
			国内	3,400,000
	③委託金収入	210,000	ミャンマー	6,200,000
	JICA草の根技術協力	210,000		
			共通管理費	800,000
	④自主事業収入	550,000		
	スタディツアー	500,000		
	フェアトレード商品販売	50,000		
	⑤前期繰越金	38,424,581		
			収支差額	4,885,662
全体	収入合計	148,060,341	支出合計	142,944,900

特定非営利活動法人地球市民の会 平成27年度役員

名誉職

	役職	氏名	勤務先／所属	役職名
新任	永久名誉会長	古賀 武夫		
	名誉会長	山口 祥義	佐賀県	知事
	名誉副会長	秀島 敏行	佐賀市	市長

顧問

50音順

	役職	氏名	勤務先／所属	役職名
新任	顧問	井戸 敏三	兵庫県	知事
	顧問	稲田 繁生	学校法人 伊万里学園/敬徳高校	理事長
	顧問	山中 直之	佐賀県 国際・観光部 国際経済・交流課	課長
	顧問	今村 雅弘	衆議院	議員
	顧問	井本 勇	学校法人佐賀清和学園	理事長
	顧問	大草 秀幸	企画工房リプロ	代表
	顧問	大串 博志	衆議院	議員
	顧問	小原 健史	(株)和多屋別荘	代表取締役
	顧問	小原 嘉文	嬉野温泉観光(株)	代表取締役社長
	顧問	小山 高生	脚本家/大阪芸術大学	教授
	顧問	佐伯 義統	社会保険労務士 佐伯社会保険労務士事務所	所長
	顧問	坂井 学	衆議院	議員
	顧問	薩摩 和男	(株)美々卯	社長
	顧問	三遊亭 歌之介	落語家	
	顧問	豊田 泰光	野球評論家	
	顧問	上甲 晃	志ネットワーク	代表
	顧問	中尾 清一郎	(株)佐賀新聞社	社長
	顧問	古川 康	衆議院	議員
	顧問	佛淵 孝夫	国立大学法人佐賀大学	学長
	顧問	原口 一博	衆議院	議員
新任	顧問	平湯 慎介	平湯コーポレーション	代表取締役社長
	顧問	福岡 資麿	参議院	議員
	顧問	マリ クリスティーヌ	有限会社 エムキューブインターナショナル	
	顧問	牟田 清敬	牟田法律事務所	弁護士
	顧問	山下 雄平	参議院	議員

評議員

50音順

	役職	氏名	勤務先／所属	役職名
新任	評議員	青柳 達也	古賀英語道場	代表
	評議員	有岡 大介	(株)サガテレビ	主任
	評議員	大島 隆	和食処おおしま	代表取締役
	評議員	小松 敏正	小松商店 金属部	専務
	評議員	副島 正幸	潮音寺	住職
新任	評議員	高橋 良輔	青山学院大学 地球社会共生学部	教授
	評議員	田島 広一	田島興産株式会社	代表取締役
	評議員	平野 喜幸	NPO法人れんげ国際ボランティア会	ミャンマープロジェクトディレクター
	評議員	深川 千幹	佐賀市立思斉館 中学部	
	評議員	藤 雅仁	株式会社七浦/道の駅鹿島	統括部長／事務局長
	評議員	前田 英彦	長崎県松浦市役所	
	評議員	満岡 聰	満岡内科消化器科医院	院長
	評議員	峰 悦男	峰公認会計士事務所	代表
	評議員	宮地 大治	(株)佐賀電算センター	代表取締役社長
	評議員	百生 詩緒子	独立行政法人 国際協力機構	専門家(タイ)

特定非営利活動法人地球市民の会 平成27年度役員

50音順

	役職	氏名	勤務先／所属	役職名
	会長	佐藤 昭二	一般社団法人 ふる里再生協会	専務理事
	副会長	多良 淳二	一般財団法人 佐賀銀行文化財団	事務局長
新任	副会長	山下 雄司	(株)サガプリンティング	専務取締役
	副会長	草場 一壽	今心工房	陶彩画家

理事

50音順

	役職	氏名	勤務先／所属	役職名
新任	理事長	山口 久臣	一般社団法人アイ・オー・イー	代表理事
新任	副理事長	大野 博之	一般社団法人 ユバーサル人材開発研究所	代表理事
新任	副理事長	稲富 正人	佐賀県自治修習所	所長
新任	専務理事	西村 尚子	ステンドグラス工房 グラスパレット	主宰
	理事	五十嵐 勉	国立大学法人 佐賀大学 全学教育機構	教授
	理事	古賀 大之	一般社団法人 和スポーツクラブさが	理事長
新任	理事	柴田 京子	認定NPO法人地球市民の会	ミャンマー代表
	理事(兼任)	多良 淳二	一般財団法人 佐賀銀行文化財団	事務局長
	理事	土井 敏弘	みどりや茶舗	代表
	理事	成尾 雅貴	熊本県庁 くまもとブランド推進課	課長
	理事	西村 一守	Produce Office Nishimura PON	代表
	理事	増田 誠司	(株)増屋	代表取締役
	理事	松前 あかね	グローバルブリッジ	代表
	理事	八田 康博	(有)八田工作所	代表取締役
	理事(兼任)	山下 雄司	(株)サガプリンティング	専務取締役
	監事	田中 進	(株)佐賀電算センター	代表取締役会長
	監事	古賀 和夫	有限会社 ニューポーン新古賀	代表取締役

会長・副会長の役割 地球市民の会の理念や活動について対外的に伝える代表です。

理事の役割 理事は会の経営に携わり、意思決定とその責任を有します。
理事長は、経営権を持ち、活動に対する指揮権と責任を有します。
副理事長は理事長を補佐します。
専務理事は理事会の決定実施するために事務局を統括します。

監査の役割 活動内容が理念や社会的規範から離れていないかなどの問題がないかを、
また、財務会計状況に問題がないかを監査します。

会員総会の役割 会の最高意思決定機関です。理念や目的を達成するための各種事業に対して是非の判断しま
総会及び会長、副会長に対して専門的な立場から指導又は助言等を行ないます。
理事会の経営や事業実施に対して専門的な立場から指導又は助言等を行います。

平成26年度をもって退任される役員

長期にわたり、地球市民の会を支えていただきありがとうございました。

	役職	氏名	勤務先／所属	役職名
	顧問	保利 耕介		
	評議員	富吉 賢太郎	佐賀新聞社	常務取締役・編集主幹
	評議員	原 康彦	佐賀県議会	議員
	理事	青柳 達也	古賀英語道場	代表
	理事	高橋 良輔	青山学院大学 地球社会共生学部	教授

原康彦様は、平成27年5月1日に逝去されました。長年、当会の活動にご尽力いただいたことに心より感謝の意を表すとともに、ご冥福をお祈りいたします。

地球市民の会 31 年の歴史

- 1973 年 「佐賀フランス研究会」設立(地球市民の会の前身)
- 1980 年 「古賀英語道場・佐賀日仏文化会館」設立
- 1983年 「地球市民の会」設立
- 1986年 第 1 回小さな地球計画開始
- 1987年 日タイ協力事業開始
- 1988年 日韓交流プログラム「かちがらす計画」開始
- 1990 年 地球市民奨学金開始
- 1992 年 人間の持つべき文明「テラアピール」発表
- 1993年 地球共感シンポジウム、アジア太平洋協力会議 実施
- 1995 年 地球市民運動全国会議実施、スリランカ協力事業開始
- 2002 年 NPO 法人格取得
- 2003年 ミャンマープロジェクト開始
- 2008年 創始者 古賀武夫 逝去
- 2009 年 人間の持つべき文明 2009「テラアピール 2009」提唱
- 2009年 佐賀市中山間地元気再生事業開始
- 2010年 国税庁より認定 NPO として認定
- 2011年 ASC 2008 認証
- 2011 年 東日本大震災復興支援事業開始
- 2013 年 創立 30 周年記念・北澤氏講演会



ミャンマー・スタディーツアー

地球市民の会 主な褒章

- 1988 年 サントリー地域文化賞
- 1989 年 国際交流基金地域交流振興賞
- 1994 年 佐賀県県政功労者知事賞
- 1996 年 自治大臣表彰
- 1996 年 厚生大臣感謝状
- 2000年 外務大臣表彰
- 2003年 にしぎんアジア貢献賞
- 2006年 地球倫理推進賞
- 2006 年 文部科学大臣奨励賞



夏休み子どもふるさとスティ 2014

地球市民の会組織図 2015 年度

